



夢花だより

発行元
社会福祉法人なごみ福祉会
夢花事業部
発行責任者 中村 行啓
〒214-0036
川崎市多摩区南生田4-12-3
TEL/FAX 044-976-3703
<http://www.nagomi-yumehana.com>

夢花感謝祭にむけて

【記事ラインナップ】

- 1P. 「夢花感謝祭にむけて」**
夢花事業部部長 梶山則行
- 2P. 「新ホームのご紹介」**
「ライオンズBBQの報告」
- 3P. 「カフェ夢花&夢花バザーのご報告」**
「研修報告」
- 4P. 「各部門より活動報告」**
- ・新ホームの紹介
 - ・女子ホーム活動報告
 - ・利用者さんの作品紹介
 - ・職員紹介

【ご案内】

【夢花感謝祭について】

今年もやります、夢花感謝祭！年々内容が充実してきているのを実感しています。日ごろお世話になっている地域の皆様に感謝の気持ちを込めて、お届けします。

日時：**9月8日(土)**

内容：パラアート展、カフェ夢花、ドリーム写真ギャラリー、夢花工房・即売会、音楽療育体験♪

(予定は変更することがあります)

▼ 去年の様子



右の作品は放浪の天才画家、日本のゴッホと評された山下清氏の作品です。もう一点は宮前区の社会福祉法人みのり会に通所している方の作品です。両方とも同じように障害を持っている方が貼り絵として作成したものです。



▲山下清氏の作品



▲社会福祉法人みのり会に通所している方の作品

今、障害者の方々が生み出した芸術作品が「アール・ブリュット」(「生(き)の芸術」というフランス語。正規の芸術教育を受けていない人による、自由で無垢な表現による芸術)、「ボーダレス・アート」として、各地で展示会が催され、全国から選び抜かれた日本の作品が、フランス・パリの美術館でも展示をされました。

期間中に数万人の方々が鑑賞に訪れ、その後にヨーロッパ各地で巡回展示をされ、作家として招かれていた仲間たちが、多くの称賛を浴びたそうです。

毎年2月初旬、琵琶湖の湖畔に、日本全国から1000名以上の規模で障害福祉事業関係者が集う「アメニティーフォーラム」で、それらの作品の一部が毎回展示をされ、一つ一つが圧倒的な存在感を放って、観る人の心を動かし、不思議な感覚を教えてくれる事を、事業部から参加している職員も体験をしています。

展示作品からは「作りたい、描きたい」気持ちのままに作成された奔放でストイックな精神世界が溢れ出している事に、日常とは違う衝撃と、新鮮さを感じるように思います。

私たちの事業所でも、通所している方の活動として、「創作」の時間を設けていますが、出来上がった作品には、それぞれの個性があり、時には目を奪われるような「アート」に出会うことがあります。

本年6月5日には、障害者のアートを広めることを目指す「障害者文化芸術活動推進法」が国会で成立しました。同法では①文化芸術活動の促進②芸術性の高い作品の創造に対する支援強化③地域での作品発表の促進を掲げています。2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツだけではなく、何かができればと、事業部で考えていましたが、これを機会に、9月8日に予定している「夢花感謝祭」で利用者の方の作品を「パラアート展」として展示をする事にしました。

長沢・生田の街に特別なアートを飾り、ご覧いただく方に、障害のある方の内面に触れる機会をお届けすることができればと考えています。皆さんの協力とご理解をいただければ幸いです。

平成30年7月

夢花事業部部長 梶山則行

新しいホームのご紹介



【 栗谷に新ホームが完成しました 】

◆◆ホーム概要◆◆

場所：多摩区栗谷2-6-5 2階建

1階 『虹』（定員5名）

2階 『虹Ⅳ』（定員5名）



新ホーム全景写真

消防法によるスプリンクラー設備等の設置義務化に準拠するために、当事業所の生活ホーム「虹」と「虹Ⅳ」を川崎市からの補助金を受け、旧虹Ⅲ・ぱれっとⅢの跡地に新築する事ができました。予算や土地の広さの制約で不足な部分もありますが、防火防災面では全室にスプリンクラーを設置し、非常時には自動的に消防署に通報されるシステムが構築されています。

入居前に見学していただいた関係者の方からも、設備を見て安心の声を頂いています。



▲1階の玄関の様子



▲雨の日でも大丈夫です。乾燥機完備



▲二階には外階段であります



▲外スロープの様子



▲自動火災報知設備



▲全室にスプリンクラー設置



▲広々としたトイレ



▲洗面台も広く、ゆとりがあります

ライオンズ B B Q のご報告



【 B B Q, ニジマスのつかみ取り、歌って踊って、最高でした♪ 】



▲70名以上の集合写真は迫力があります



▲ニジマスのつかみ取りのレクチャー中です



▲キャンプ場は緑あふれる山々に囲まれておりました



▲水鉄砲の登場でさらにエキサイト！



▲歌って、踊って、笑って、ノリノリみなさんです♪



▲最後は感謝の気持ちを込めて色紙をお渡しました

5月13日（日）今年も生田ライオンズクラブの方々の招待を受け、相模原市にある「このまさわキャンプ場」に行ってきました。

キャンプ場の目の前のきれいな川に子供たちは大興奮！冷たい水に足を入れ、ニジマスのつかみ取りを体験しました。夢中で魚を追いかける姿が印象的でした。そして捕ったばかりのニジマスをその場で焼いて食べたり、美味しいお肉、ハンバーガー、やきそば、豚汁、すいかなど、お腹いっぱいいただき大満足でした♪たくさん食べた後は、でんでん虫の先生方と楽しい音楽で大盛り上がり！体を動かして、大人も子供もノリノリでした！

今年も地域の方と楽しくて素敵な時間を過ごす事ができ、とっても幸せな1日でした♪

文：小幡 羅以人

カフェ夢花 & 夢花バザーのご報告



大賑わいの日でした。

6月9日(土)晴れた良き日に、カフェ夢花 & 夢花バザー、そして同時開催としてフロアにて木工製品の展示会・即売会も行われました。

4月に高校を卒業した利用者様や、職員も一緒になって、丁寧、笑顔など、得意な分野を活かして助け合いながらカフェ店員を頑張りました。おかげ様で今年も沢山の方に喜んでいただきました。来て下さった皆様に、この場を借りてお礼を申し上げます。

また、昨年と比べ、ご家族連れのお客が多かったように感じました。家族が増え、新しい家族を連れて遊びに来た方など、交流の場になりつつあることをとても嬉しく感じております。ありがとうございました！

文：酒井 舞



▲飯島理事長と渡辺理事もきてくださいました♪



▲花笑バザーの様子 たくさんのお客さんにぎわっていました



▲冷たいアイスコーヒーと美味しいケーキがよく合います

▲「ご注文を承ります!!」
「ケーキ2つとアイスコーヒー2つください(´▽`)」

▲利用者さんの心のこもった、木工製品がズラリ



▲たくさんの方が商品を買って下さいました



▲展示会・即売会の様子 フローラ入口にて



▲厨房は大忙し！



研 修 報 告

誰 でも す み よ い 地 域 社 会 と は

研修名：誰でもすみよい地域社会とは ～障害者差別解消法と地域生活支援～ **参加者：**6名 **主催：**花笑の会

日程：平成30年5月26日(土) **講師：**又村 あおい氏 (内閣府障害者差別解消法アドバイザー)

内容：1. なぜ差別解消法ができたのか 2. 障害者差別解消法はどういう法律か 3. 差別解消法のポイント

【 感 想 】

又村さんのお話を聞き、再度確認できた事も多々あり、とても勉強になりました。利用者さんへのアセスメントの大切さを知るのと同時に、改めて地域全体へ広がらなければ、差別解消法の理念には届かない事も実感致しました。私も、行動援護で利用者さんと外に出る事があるので、利用者さんのことを地域の方々に知って頂くという事も含め、私自身が模範となる様に心がけていきます。アセスメント、合理的配慮等を良く理解しないと何が原因で、この利用者さんは困っているのか？理解できないこともあるので、その点を意識して支援をしてまいります。

文：古賀 隆建



4 月 ～ 6 月 活 動 報 告 & 紹 介

【 再 び ！ 新 ホ ー ム の 紹 介 】

前のコーナーで紹介しきれなかったので、さらに紹介させていただきます。今年3月に栗谷にできました、新しいホームは利用者さんにとって利用しやすい環境になっています。

浴室が移転前のホームに比べ1.5倍広くなりました。浴槽は足を伸ばしてもまだ余裕がある広さになり、くつろぎのスペースになっています。また、手すりも設置された安心、安全な空間です。

また、居室からトイレに行く際に必ず使う廊下にはセンサーライトを設置し、夜間も自動で明るくなり、安全に移動ができるようになっています。

文：金子 高英



▲足を伸ばしてゆったり入れる浴槽です



▲高感度のセンサーライトを使用しています

【 女 子 生 活 ホ ー ム の 活 動 報 告 】

女子ホームでは5月のGWに、厚木にある『こども科学館（6名）』と『横浜中華街散策（4名）』へ、二班に分かれお出かけをしました。

こども科学館のプラネタリウム鑑賞では、国民的人気アニメのナレーションがとってもユニークで、天体について分かりやすく説明してくれました。利用者さんの反応がとっても良かったです。科学館らしい遊びも盛りだくさんでした♪

一方、中華街散策組では大道芸を鑑賞したり、山下公園のバラ園を楽しんだり、美味しい物も食べてお腹いっぱい♪大満足のGWでした!!

文：石川 莉花



▲中華街散策組はバラ園へ330種類以上咲いているバラ園で記念撮影！「うーん、いい香り★」



▲ジュースでかんばーい♪



▲美味しいパスタをいただいています



▲科学館で不思議な遊び その1



▲科学館で不思議な遊び その2

高齢期
作業所
デイリー

利用者さん作品紹介 創作品

【作品名「鯉のぼり」】



5月は利用者さんからのリクエストで「鯉のぼり」を制作しました。端切れの布を集め、沢山ある模様を自由に組み合わせで完成！迫力ある鯉のぼりに皆さんから拍手があげられました。

制作期間：3週間

【作品名「かえるの隠れんぼ」】



折り紙で紫陽花を作り張り合わせをしました。利用者さんから、「蛙は葉っぱの裏に隠れているよ」とのアイデアから、蛙を隠れキャラクターにしています。

制作期間：3週間

文：末森 生子

夢花事業部
職員紹介

①名前（所属）②特技・趣味 ③一言お願いします♪

カマヤマ アキラ

①釜山 晶 （夢花工房ばぱい）

②趣味は過去形になってしまいましたが、旧車（※特に私の場合は1970年代）が好きで普段の車として乗っていました。

③以前3ヶ月程、夢花工房で働いていたことがあり、昨年の3月から、再びなごみ福祉会夢花事業部で働かせていただいています。

もともとは広島県の呉で障害者福祉に関わる仕事をしていて、縁あって川崎にやってきました。そのため少しズレているところがあるかもしれませんが、よろしくお願いします。



▲同車種に乗っていました

編集後記

世界中で、4年に1度のW杯の熱気がムンムンしていますね！この熱気のまま夢花感謝祭へ向けて準備を進めるぞー！！え、少し大げさですか？いやいや、やるからにはいいものをつくります！少しでも皆様笑顔になって、安心していただくためにも、力を合わせてがんばります！当日、是非遊びに来て下さいね（^v^）

次号は2018年10月1日発行予定です。